

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 4年 3月21日

事業所名 児童発達支援センターパステル単位1

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	6	1	0	・野外遊戯場を活用してスペースを確保しております。	・感覚統合療法(訓練)が展開できるように環境を整えていきたい。
	2	職員の配置数は適切である	3	4	0	・重身のデイサービスと兼務の職員を配置しております。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	7	0	0	・玄関まで、両サイドスロープを設置しております。また、トイレに手すりを設置しております。	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	7	0	0	・朝のミーティングや会議にて、支援の振り返りを行っております。また、モニタリングの際に目標の設定の確認を行っております。	・ケース担当で、個別支援計画に基づき活動プログラムを実行しており、振り返りも担当を中心に行うことができいております。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	7	0	0	・毎年保護者向けの評価を行い、保護者の意向を把握し業務改善に取り組んでおります。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	7	0	0	・毎年法人のホームページにて公開しております。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	0	0	7		・現在は、第三者による外部評価は行われておりませんが、今後実施する必要性を検討しております。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	5	1	1	・コロナの影響で研修の機会が減っておりますが、オンラインでの研修等へ参加しております。また、会議の中で文献や資料の読み合わせ等行っております。	
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	7	0	0	・相談員からの情報や保護者からニーズや課題、強み等を分析し個別支援計画作成にあたっております。	・ケース会議やミーティング等で本人の課題(ニーズ)分析を行い実践しております。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	6	1	0	・アセスメントツールとしてエイブルを使用し、初回の計画の際や年度初めに保護者へ記載してもらっております。	・対象児童のニーズに対応したアセスメントツールや専門職の標準化されたアセスメントツールを取り入れ、支援へ繋げていきたい。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	7	0	0	・保育士、児童指導員、作業療法士必要に応じて言語聴覚士を交えて活動プログラムを立案しております。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	7	0	0	・保育士、児童指導員、作業療法士、必要に応じて言語聴覚士を交えて活動プログラムが固定化しないよう工夫しております。また、児童の能力に応じて課題プログラムを都度行っております。	・プログラムが固定化しない様に、自立課題(活動プログラム)を組み合わせたり、バリエーションを増やしております。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	6	1	0	・平日と休日の活動を設定しております。	・休日の活動を毎月設定しております。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
適切な支援の提供	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	7	0	0	・個別支援計画書を基に、個別活動では、自立課題に取り組み、集団活動では、遊びや運動を通して時間やルールの習得できるように支援しております。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	7	0	0	・朝のミーティングにて、振り返りを行い、支援内容の確認や役割分担を行っております。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	7	0	0	・サービス提供後、日々の記録(支援日誌・実施記録)をとる中で、支援の振り返りや改善に向けて話し合いを持っております。また、申し送り表を活用し共有しております。	・日頃から支援日誌を活用し(支援について、申し送り事項、苦情・相談・キャンセル理由・その他)を共有しております。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	7	0	0	・日々の記録(実施記録)を基に、支援の検証や改善に繋がっております。また、記録には個々に応じたチェック欄を設けております。	・会議やミーティングにて支援の検証を行い、改善に努めております。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	7	0	0	・児童発達支援管理責任者が、定期的にモニタリングを行い、ケース担当者、作業療法士、必要に応じて言語聴覚士を交えて計画の見直しの必要性について話し合っております。	・ケース会議等にて、幅広く状況を把握していきたい。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	7	0	0	・基本的な活動プログラムと季節の行事・企画を組み合わせ支援を行っております。	・自立課題(活動プログラム)をベースに支援しております。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	7	0	0	・児童発達支援責任者が参加し、必要に応じて担当職員や専門職等も参加しております。	・ケース会議等にて、幅広く状況を把握していきたい。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	7	0	0	・保護者より年間計画・行事予定等頂いております。また、子どもの下校時刻の変更等ある場合は、文章で確認を行って送迎時の対応をしております。	・送迎時に学校での様子を情報共有できるように努めております。また、適宜連絡調整を行っております。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	7	0	0	・医療的ケアの児童はおりませんが、重症心身障害のある子どもの術前・術後対応について、保護者、医療機関、学校と連携して支援することができました。	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	7	0	0	・育所や幼稚園との間で情報共有と相互理解に努めております。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	7	0	0	・障害福祉サービス事業所へ情報提供しております。	

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	
連携	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	5	1	1	・R4.11月より児童発達支援センターとして、運営しております。	・コロナ感染症拡大防止のため、今年度は行っていません。 ・コロナもあり交流する機会がもてていない。 ・外部での研修に参加できるようにしたい。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	2	1	4	・地域支援事業として、同センター内の、子どもの居場所(キッズライブラリー)へ、通っている児童がおり、日常から自然な関わりがあります。	・コロナの状況が落ち着きましたら、コロナ前のように合同運動会等、幅広い施設との交流を行います。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	5	1	1	・名護市障害児通所支援事業所連絡会へ参加しております。	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	7	0	0	・送迎時や連絡帳を活用して情報を共有しております。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	5	2	0	・必要に応じて、相談や悩みをお聞きし、支援を行っております。	・次年度名護市よりペアレント・トレーニング事業を受託することになっております。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	7	0	0	・運営規定につきましては、契約時に丁寧に説明しております。 ・支援内容につきましては個別支援計画書やモニタリングの際に、丁寧に説明しております。 ・利用者負担金につきましては、請求書にて詳細に記載しております。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	6	1	0	・困り感の見える保護者に対して、児童発達支援管理責任者が情報を得て、必要な助言と支援を行っております。また、相談支援員へ報告し、必要に応じ関係機関による会議を開催しております。	・送迎時に、困り感などのお話をお聞きした場合は、主任、児童発達支援管理責任者、管理者へ報告し適切に対応しております。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	3	0	4	・昨年度に引き続きコロナウイルス感染症の影響で、保護者同士の交流の場が持てませんでした。	・コロナの状況をみながら保護者同士が交流できるように支援いたします。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	7	0	0	・苦情があった場合は、管理者や児童発達支援管理責任者、主任で話し合い迅速に対応しております。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	7	0	0	・毎月たよりを発行し活動の内容を発信しております。また、年間行事・活動計画書を年度初めに配布しております。	・コロナウイルス感染症の影響で、予定を立てるのが難しいのですが、なるべく行事の予定を立てていきたい。
	35	個人情報に十分注意している	7	0	0	・会議やミーティング等にて、個人情報取り扱いについて、注意を払っております。	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	7	0	0	・児童に対しては、絵カード等を活用しております。また、保護者に対しては、迎え時や自宅への送りの際にデイの様子や学校からの申し送り等を報告しております。	

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	3	1	3	・昨年度に引き続きコロナウイルス感染症の影響で、事業所に招くことができませんでした。	・コロナ感染症対策のため、控えている。 ・コロナ感染症拡大防止のため、今年度は行っていません。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	6	1	0	・各種マニュアルを策定しております。また、年1回防犯訓練(不審者)を行っております。	・保護者への周知していきます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	7	0	0	・避難訓練を定期的実施している ・防火訓練は月1回、総合防災訓練は年2回(消火訓練・津波避難訓練)行っております。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6	1	0	・事業所内で研修を行っております。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	4	3	0	・現在対象者はありませんが、やむを得ず身体拘束を行う場合は、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載いたします。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	6	1	0	・保護者からの基本情報を基に対応しております。	・海老・カニアレルギーの児童に対し厨房と連携し、食事の提供に注意を払っております。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	7	0	0	・ミーティングや会議にて、ヒヤリハットの報告を共有しております。	